

# 各自治体における取組について

令和3年1月29日

## ◆ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

### ・ 河川整備

流下能力が不足している河道に対し、流下断面を確保するための河道掘削等を実施している。(総合流域防災事業)

#### 【一級河川】

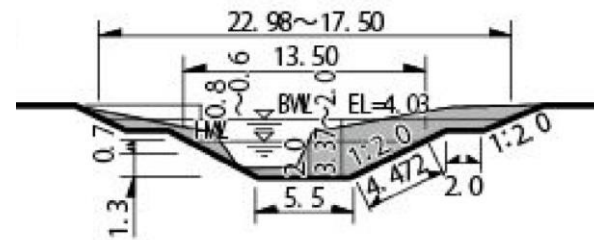
河川名	事業年度	備考
雁来川	H3～	河道掘削等 計画延長 L=3.1km
モエレ中野川	H12～	河道掘削等 計画延長 L=1.5km

#### 【準用河川】

河川名	事業年度	備考
厚別西川	H31(R1)～	河道掘削等 計画延長 L=1.3km
北郷川	H31(R1)～	河道掘削等 計画延長 L=1.5km
新川西川	R2～	河道掘削等 計画延長 L=1.4km

雁来川

施工済み区間



河道断面

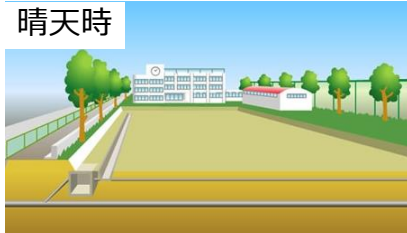
## ◆ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

### ・ 流域貯留施設の整備

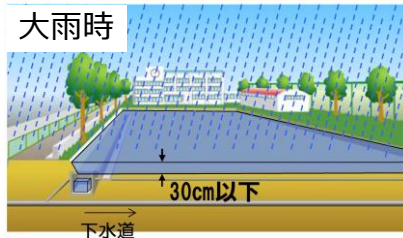
洪水を防ぐため、雨水が一度に川へ流れ込まないように、公園や学校のグラウンド等に、敷地内に降った雨水を一時的に貯留する施設の整備を行っている。

(流域貯留浸透事業)

晴天時



大雨時



施工済み箇所



白生公園（白石区）

平成26年9月11日大雨時の貯留状況



河川名	事業年度	備考
伏籠川流域(総合治水)	H5～	計画箇所数 115箇所
望月寒川流域	H13～	計画箇所数 36箇所

### ・ 開発事業に伴う流出抑制施設の設置

一定規模の宅地造成等の開発を行う場合は、札幌市宅地開発要綱」に基づき、事業者が雨水貯留池等の流出抑制施設を設置している。



北区東茨戸(雨水貯留池)

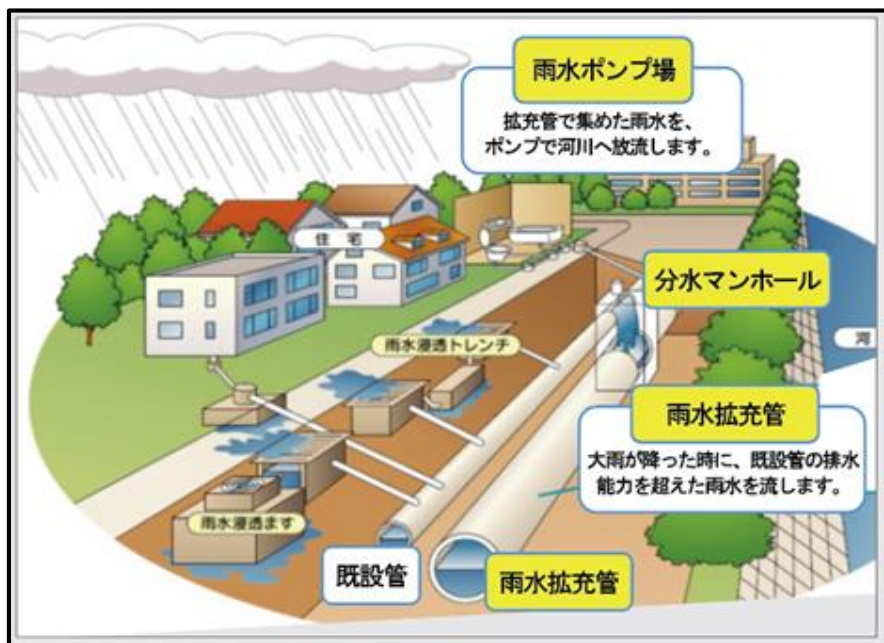
# 流域内の主な取り組み

## ◆ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

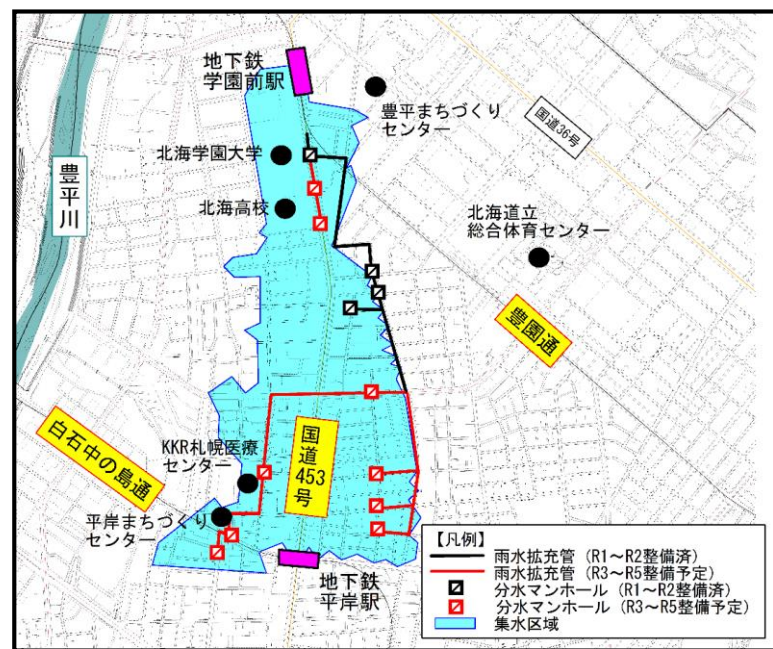
### ・ 雨水拡充管の整備（内水氾濫対策）

札幌市では、10年確率降雨35mm/hへの対応を目標として、雨水ポンプ場や雨水拡充管の整備を進めており、整備完了の面積割合は約9割に達している。

現在、過去に浸水被害が発生している地下鉄平岸駅周辺において、国の交付金事業である「下水道浸水被害軽減総合事業」を活用し、令和元年度から5年度までの事業期間で、総延長3.2kmの雨水拡充管整備を進めている。



雨水拡充管、雨水ポンプ場のイメージ図



平岸地区整備概要図



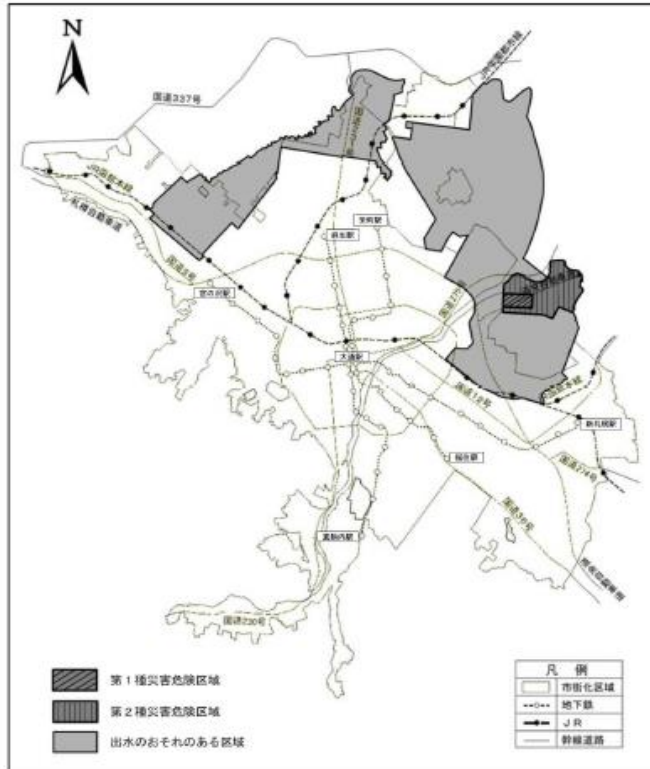
# 流域内の主な取り組み

## ◆被害対象を減少させるための対策

- ・土地利用・住まい方の工夫

### 災害危険区域と出水のおそれのある区域の指定

札幌市では建築基準法第39条(災害危険区域)と同法第40条(地方公共団体の条例による制限の附加)を組み合わせ、札幌市建築基準法施行条例において、リスクに応じて災害危険区域と出水のおそれのある区域を指定している。



災害危険区域・出水のおそれのある区域

札幌市建築基準法施行条例に基づき、災害危険区域では床面の高さは以下に掲げる数値以上とし、基礎の高さ及び構造並びに便槽の高さは、以下に掲げるとおりとしなければならない。  
 なお、出水のおそれのある区域内では、以下の基準を満たすよう努めなければならない。

区域		床の高さ	基礎の構造	便槽の高さ
災害危険区域	第1種区域	道路面より1.5m以上	鉄筋コンクリート造 (基礎の上端は床面まで30cm未満)	くみ取り便所は便槽の上端を基礎の上端以上とする。
	第2種区域	道路面より1.0m以上		
出水のおそれのある区域		道路面より0.6m以上		



# 流域内の主な取り組み

- ◆被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- ・減災・防災対策について

## 防災教育

- ・防災教育用教材の配布
- ・小中学校での防災授業実施
- ※H30(9回)
- R1 (8回)
- R2 (2回)



防災教育用教材（児童用）



小学4年生用社会科副読本

## 避難行動の理解促進

- ・洪水ハザードマップに避難行動フローチャート掲載（R元年度に全戸配布）
- ・札幌市広報誌やコミュニティFMラジオ、防災イベント、出前講座等で理解促進に努めている。



広報さっぽろ 9月号



## 市役所庁舎、災害拠点病院の非常用発電

- ・市役所本庁舎に非常用発電機設置済（72時間稼働）
- ・札幌市災害基幹病院（16施設）、全て非常用発電設備設置済（概ね3日程度の燃料確保）

## 要配慮者利用施設の避難確保計画作成

- ・要配慮者利用施設に対する避難確保計画作成促進（R2年度末までに作成予定）

洪水災害：対象2,263施設（作成済166施設）  
土砂災害：対象 186施設（作成済16施設）

※R2.12月時点

※「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく石狩川下流域外河川の減災に係る取組方針（石狩川下流域外減災対策協議会）  
におけるソフト対策の取り組みを抜粋



# 石狩市の流域治水の取組み

### 被害の軽減に向けた取組み（避難体制の強化）

#### ①石狩市地区防災ガイド

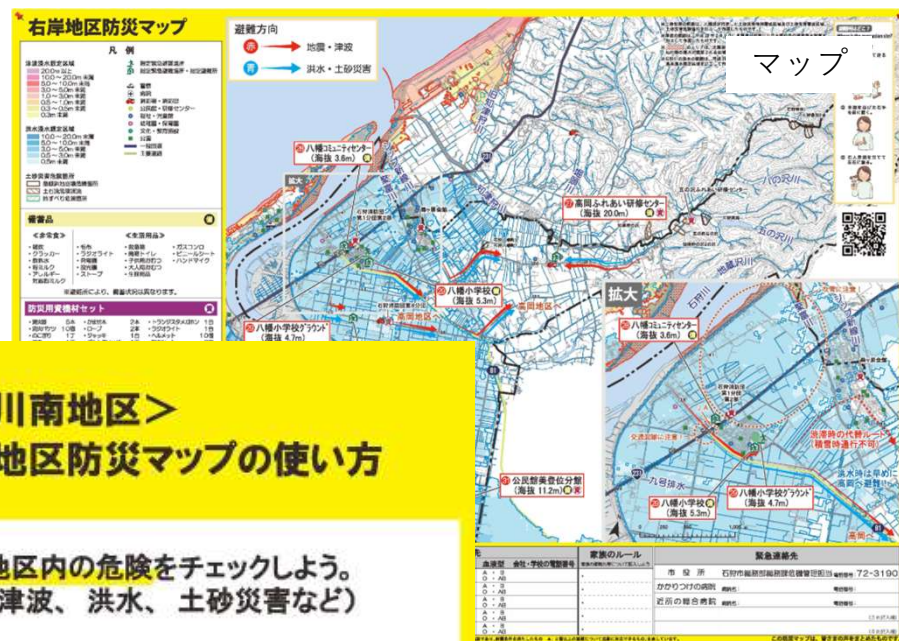
- 情報アクセシビリティに配慮
- 最新の情報を提供できるように防災マップを別冊化
- 配布して終わりではなく活用促進



表紙



ポケット



#### 川南地区＞ 地区防災マップの使い方

- ① 地区内の危険をチェックしよう。  
(津波、洪水、土砂災害など)
- ② 自分の家をチェックしよう。
- ③ いつも通っている場所をチェックしよう。  
(学校・職場・病院など)
- ④ 近くの避難所をチェックしよう。
- ⑤ 家やいつも通っている場所からの避難ルートを書いてみよう。

※付録の材料を使って家族でマップを完成させよう！  
※地区防災ガイドを詳しく見てみよう！

# 石狩市の流域治水の取組み

被害の軽減に向けた取組み（避難体制の強化）

- ②石狩市防災ポータルサイト
  - 令和6年度から本格運用開始予定
  - GPS機能により現在地を表示
  - 災害種別毎に避難所、方向を表示

